

ハッピーテラス 小山東 事業所向け自己評価結果 令和2年2月上旬実施

チェック項目			はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			室内はフラットな状態であり、トイレも車いすでも入れるような広さがあり介助しやすい空間である。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			現在も行ってはいるが、より良い支援の為にもっと定期的に行っていく必要がある。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート項目の中に要望の欄を設け、意見を聞き取ることにしている。また、スタッフ間で話し合い、改善できるところは改善していくように努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎年度保護者への発送・教室での掲示・HPへの公開を行っている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行っていないが必要に応じて検討していく。また、定期的に系列教室による視察・研修を受けている。(今年度はコロナ禍の為中止)
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		実施予定であったものが一部中止になってしまったので、オンラインで参加出来るものや、教室での研修を充実させて行く必要性があると感じた。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて	○			

関係機関や保護者との連携	㉐	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応・トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在は医療的ケアが必要なお子さんをお預かりしていないが、必要時は体制を整えていく必要がある。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との情報共有と相互理解に努めているか	○			必要な場合、個人情報などに配慮しながら慎重にすすめていきたい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		低学年のお子さんをメインでお預かりしているので、移行するケースがなかったが、実際にあった場合には共有する必要があると感じている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか			○	今年度は外部との接触をひかえたため、交流の機会なし。状況を見て調整していく。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		積極的に参加していく必要性を感じている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			その日あったことを直接報告したり、定期的な面談を通じて情報を共有している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか			○	一緒に支援方法を考えたり、必要な情報を提供している。必要があれば相談しながら検討していく。
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		今年度は外部との交流は控えたため、行うことが出来なかつたが、状況を見て再開していく。
その他	㉟	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	㉟	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回(4月・9月)に消防署に計画書を提出し、その通りに訓練を行っている。 今年度は4月は緊急事態宣言中であったため、教室内での想定訓練。9月は実際に避難経路の確認訓練を行った。

常時等の対応	⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			
	⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			
	⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		<input type="radio"/>		日常的に食品の取り扱いは行っていないが、イベント時などにはその都度保護者に確認を取るようにしている。また、契約時に必ず保護者へ確認を取るようにしている。
	⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			常に気になった事や他教室であった事例を共有し意識の向上を図っている。